



輝け!! 設立10周年 イベントを成功させよう

設立10周年記念イベント企画固まる

①ボニーと歌おう(ボニージャックスコンサート)

11月25日(土) 10周年総会時に

於 東村山市中央公民館ホール

あのボニージャックスの美しくも楽しいハーモニーが
創立10周年を飾ることに決定しました。

東村山市教育委員会の後援も取り付けました。



②「東村山稲門会の歌」制定

歌詞募集 あなたの想いを永遠に・・・。

応募要領

1、内 容

会員が集う場で、「都の西北」とともに歌い

継がれる東村山稲門会会歌 形式は自由

(作曲はボニージャックス事務所に依頼)

2、送り先

東村山稲門会事務局

応募締め切り 平成18年3月31日(金)

ボニージャックス

1958年(昭和33年)早稲田大学
グリークラブ出身の4人で結成した、
日本を代表するコーラスグループ。

レパートリーは5000曲以上、日本
歌曲、叙情曲、民謡、子どもの歌では
高い評価を受けている。

設立10周年イベント基金への寄付金協力お願い

設立10周年記念イベントを成功させるための事業資金を募ります。

ちょっと一杯やったつもり、ゴルフを1ラウンドプレーしたつもり、気に入った

ウェアを買ったつもり・・・でよろしく。(強制ではありません。)

募金目標金額 100万円 只今累計実績48万円(12月末現在)

寄付金 1口 5,000円

振込先

①郵便振替

00160-0-112250

東村山稲門会

②銀行口座 みずほ銀行 久米川支店 普通預金

18765577-01

早稲田大学東村山稲門会

山下会長からひと言

「財政的には背のびの感がありますが、十年に一度のこと、教育委員会の後援を得て
市民と子ども達にも楽しめる催しです。役員も頑張ります。よろしくご協賛下さい。」



○1月度定例役員会

日 時 1月21日(土) 13:00～14:30
場 所 ふるさと歴史館視聴覚室

○第43回東村山雑学講座

日 時 1月21日(土) 15:00～16:30
場 所 東村山市「ふるさと歴史館」視聴覚室
演 題 「教育の無償制は是か非か」
講 師 南 部 宣 行 (なんぶ のぶゆき) 氏
早稲田大学政治経済学術院教授
昭和52年早大大学院経済学研究科博士課程修了

○第44回東村山雑学講座

日 時 3月4日(土) 15:00～16:30
場 所 未 定
演 題 「一人よがりの超大国アメリカー日本のとるべき進路ー」
講 師 関 陽 一 氏

詳細は次号にてお知らせ致します。

○2月度定例役員会

日 時 : 2月4日(土) 13:30～16:00
場 所 : 東村山市「ふるさと歴史館」研修室
都合のつく会員はご自由に参加してください。

○平成18年新年会

日 時 : 1月21日(土) 17:00～19:00
場 所 : 磯 久 亭(東村山駅東口府中街道交差点左折、次の信号際)
参加費 : 6,500円(飲み放題)
申し込み: 出欠の返事未提出の方は大至急事務局宛返信はがきを返送してください。

○新入会員紹介

先月お伝えした住所が間違っておりましたので、訂正再掲致します。

石 塚 征 雄 (いしづか ゆきお) さん (昭40政経)
〒189-0013 東村山市栄町1-21-3
アウリオンシティ527 TEL042-396-3639

○会費納入(12月26日迄受付分) 有り難うございました。(会計幹事)

青山稔、石川武、伊藤友己、今関繁雄、上原正行、遠藤誠、岡部幹郎、木原晴彦(18年度分)、河野憲一、肥沼恒夫、佐藤清彦、柴田元、関敬一、高柳武司、田島隆夫、中村真弓、野口順正、森澤要、山口洋司、吉高太郎。

○近隣稲門会出席

11月12日 府中稲門会 : 山下会長 三宅副会長
11月26日 立川稲門会 : 山下会長 小亀副会長

○会員消息

鍋島高明さん(S34政経)が、相場師列伝シリーズの第3作目「相場ヒーロー伝説」を出版されました(河出書房新社)。ケインズから怪人伊東ハニまで、ホリエモンや村上ファンドの源流とも云える大物相場師達の姿が見事に描かれています。

同好会だより

麻雀同好会



世話人 小野 智 TEL 391-9523
松永 常尚 332-5621

平成17年第3回（第33回）の麻雀大会を12月11日（日）
麻雀Mにて開催しました。

大会に先立ち、会員故鈴木義信氏（9.5逝去）の霊を弔い全員
黙祷を捧げました。

今回は参加人員12名（3卓）初参加者 小川氏の自己紹介の後、
PM12:40より始まりました。

成績の結果は優勝者松永、準優勝小亀、3位土橋、4位小野、5位朝木、
B.B中川、他 井手、江藤、小川、佐野、田口、長井以上の各氏でした。

奮戦の興奮を引きずりながら PM 6時より忘年懇親会を丸藤にて開き、小亀氏より全員に早
稲田125周年記念ボールペンを頂戴し、優勝者の弁に続き、各雀士の生々しい雀戦感や近況
報告があり、井手、小亀両氏のハーモニカ演奏が始まり、終わりに「都の西北」を合唱、お開
きとなりました。尚次回は18年3月12日（日）を予定しております。その時は持ち回り優
勝カップの取り切り戦を行います。有資格者の当日最高得点者が栄冠のカップを取得する事
になります。

有資格者・・・久世、小野（3回）、長井、鈴木国（2回）、土橋、田口（3回）、三宅、
松永（2回）、朝木 以上の各氏です。

期間平成13年～17年6月まで15回

（松永 記）

旅行同好会

世話人 風間 和夫 TEL 394-5279
小亀 輝雄 TEL 394-6951

本年度旅行会について

（東村山発着のバス旅行）



第3回旅行会を下記の通り行います。今回はサロン
バスを使用しますので、費用が若干高くなりますが、
快適な旅ができると思います。

記

期 日：平成18年5月18日（木）～19日（金）

行き先：福島県いわき市 いわき湯本温泉

創業元禄8年 古滝屋 （源泉 かけ流し）

TEL 0246-43-2191

費 用： 約23,000円（実費精算）

申し込み締め切り日 1月20日まで

但し、定員（28名）になり次第締め切らせて頂きますので、早めにお申し込み下さい。

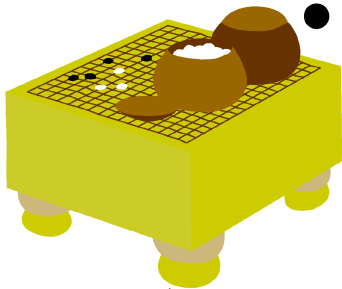
参加希望者は下記までご連絡下さい（ご夫婦での参加も歓迎します）

風間和夫 TEL／FAX 042-394-5279（留守番電話有り）

参加者には後ほど詳しい日程表をお送りいたします。

囲碁同好会

世話人 野村保夫 TEL 394-0417
高鷲近 394-2336



●12月例会報告と2月大会のお知らせ○

○12月例会は12月17日(土)13時から、別館第4会議室で開催されました。参加者は11名、年末最後の“手段”を取り交わしました。

●併せて来年2月の第12回大会からの、新方式による大会運営を皆様にご提案し、ご賛同を頂きました。

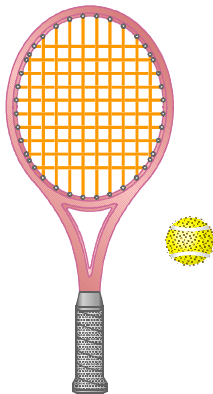
骨子は、級位者2リーグ(A、Bリーグ)、有段者1リーグ(C)の3リーグ制とし、それぞれ総当たり制で優勝者3名を決定し、A、Bリーグは優勝盾を持ち帰り、Cリーグは持ち回り制で優勝杯を授与するというものです。なお、予算の関係で大会参加費として300円を頂くこととしました。

○その第12回大会は、2月25日(土)午後1時～5時まで、別館第4会議室で行われます。大勢のご参加を楽しみにしています。

以上

テニス同好会

世話人 當間昭治 TEL 391-6023



12月の例会は3日(土)久米川コートで実施。

参加者は江藤、井手、市川、田島、高橋、戸田、當間に當間の叔父が加わり8名。寒さは厳しかったものの風も無く、4組でダブルスを楽しみました。井手さんは今年1月よりスクールで腕を研ぐとのこと、楽しみです。

新年1月と2月は下記の日程です。

記

日時： 1月 9日(祭) 午前 9時～午前11時

2月 5日(日) 午前 9時～午前11時

場所： 両日とも久米川コート 3

ヨガ同好会

世話人 大西幸夫 TEL 395-2817

○17年12月の実施状況

第65回、12月5日(月)

参加者；飯塚夫人、大西、小山、高橋(文)、額田、三宅婦人以上6名、快晴ですが冷え込みの厳しい日でヨガのみ実施しました。

○H18年1月の予定

第67回；1月8日(日) 第68回：1月21日(土)

何れも10時00分～11時30分、東村山スポーツセンター小会議室です。

園芸の会

世話人 三宅良太 TEL 394-5298



新年第1回の園芸の会を催します。

日時：1月29日(日)午後3時～5時

場所：東村山市民スポーツセンター スポーツクラブ室

今回は恒例のさざん草、さくら草の植え付け、芽分け等の復習をして、歓談致したいと存じます。余分の種芽をお持ちの方はご持参下さい。

新規のご参加歓迎、大勢のご出席をお待ち致します。

カラオケ同好会

世話人 内藤 慎

TEL 393-5071



12月例会は、忘年会を兼ねて12月3日開催しました。参加は芦田、赤荻、井垣、小野、風間、小亀、相馬、高部、高鷲、山下、内藤の11名で楽しい一夜を過ごしました。余興として、各自1曲の採点を行い上位5名が賞品を獲得皆さん高得点を目差し熱唱。大いに盛り上がりました。

入賞は高鷲さん89点、高部さん87点、芦田さん84点、小亀さん83点、内藤83点と高得点が続出。80点以上

を獲得したその他の人からは溜息、皆さん本当に腕をあげられました。

特筆すべきは高鷲さんの89点。今までの最高記録を更新。来年は90点台に突入かと、期待が一杯です。又小亀さんが、闘病後初めて元気に歌われ、参加者一同の盛んな拍手を受けられ、御本人も大きな自信をもたれました。月一回の開催ですが楽しい一夜が過ごせると思いますので、多数のご参加をお待ち致します。

18年度の開催予定は

1月21日(土) 19:30 東村山駅前 シダックス

2月 4日(土) 19:00 ドレミ

3月 4日(土) 19:00 ドレミ

(内藤記)

俳句同好会(稲酔会)

世話人 高杉 修

391-8447

井垣 和太

04-2924-2934



暮れも押し詰まった旧暦24日(土)、クリスマスイヴの日に第23回の「稲酔会」句会が、恩多町ふれあいセンターに於いて開催されました。

参加者は高杉風至、井垣稲雀、大西回生、風間和夫、丸本北窓、幸田瑞雄、内藤慎、の常連7名に加え、久し振りに大野恵峰さんが顔を見せ、賑やかな会となりました。その他兵庫県に居を移した八木竜湖さんが投句参加。

兼題「クリスマス」を含む1人5句計45句をいつものように互選の上合評をして、俳句の楽しさと難しさを勉強しました。

今回の高点句は

山の色消して時雨の来たりけり

恵峰

切り落とす小枝に冬芽ありにけり

稲雀

の2句となり、「丸藤」の部屋に短冊が飾られる事になりました。

句会を終了してから、会場を久米川駅前の「丸藤」2階に移して懇親会を行いました。

慎、北窓、回生、和夫、瑞雄、稲雀、の6名に山下会長が飛び入り参加され、一段と話が弾み、ワインとターキーならぬ熱燗と鍋での聖夜とはなりました。

次回第24回稲酔会句会は、来年2月25日(土)の開催予定です。

(稲雀)

俳壇

初氷川面の鳥に映ゆる朝日	木枯しに樺渡りて拍手湧く	二人して茶と羊羹のクリスマス	主なき庭の片隅草紅葉	年賀状光陰想い筆止まる	夜嵐の明けて冬木に多摩の里	追風に走る落葉とかけくらべ	木枯に家に入れてと鳴く小犬	特急の風一陣に年惜しむ	影ふたつ夕日浴びる枯野かな	チキン焼きし日のはるかなる聖夜かな	山の色消して時雨の来たりけり	白煙を直角に折る寒の入	干大根はなつ光の甘さかな	切り落とす小枝に冬芽ありにけり	ロボットの走る世に生き師走かな	腹裂きの猪の吊らるる土間の央	おしくらまんぢう押されて泣いて夜がくる	敗将の鎧美々しき寒さかな	感覚のもどる手疼く焚火かな
	内藤 慎				風間 和夫		幸田 瑞雄		大西 回生	丸本 北窓	大野 恵峰			八木 竜湖		井垣 稻雀	菊田 一平		高杉 風至

12月度「お誕生会」報告



10月よりスタートし3回目の12月度お誕生会は3日（土）、定例会後の午後5時より丸藤で実施。出席されたのは該当者9名のうち6名（一色、井手、江藤、當摩彰、藤澤、益田）と定例会のメンバー16名の計22名でした。

会は例によってテーブルに合わせてハッピーバースディの合唱、その後6名全員が一人ずつ話されましたが、その都度質問（奥様との馴れ初めなど）も飛び出し、大いに盛り上がりました。

又井手さんと小亀さんが得意のハーモニカを披露され、「知床旅情」「月の砂漠」「夜霧のブルース」等9曲を、そして最後には校歌を全員で歌い、あつと言う間の2時間でした。その後数名は丸藤に居残り、話は尽きなかったようです。来年1月以降も新しい企画を考え、楽しい会にしたいと思いますので、多くの方々の参加をお願いします。

（担当幹事 當間昭治）

1月の「お誕生会」は新年会の中で行います。ご本人から申告のあった1月生まれの方は下記の通りです。多数の皆様のご参加をお待ちしております。会員の方は是非新年会にご出席頂きお誕生日の方のお祝いを致しましょう。

飯塚輝夫、伊藤友己、大曾根文男、大西幸夫、岡原裕泰、奥山康治、小野智、木谷肇、河野憲一、小林俊治、佐久間厚、迫田実、佐野祐史、澤村信義、高橋鶴次郎、滝澤利久、堀田秀夫、安井四郎

2月のお誕生会は2月4日の役員会終了後、午後5時から久米川駅近くの割烹「丸藤」で行います。同じくご本人からの申告のあった該当者は下記の通りです。

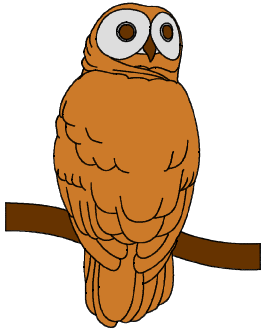
岡田一郎、尾島敏雄、崎山裕子、佐藤清彦、塩見之一、高橋正夫、田島隆夫、内藤慎、長井治、夏山一彦、原田道昭、桶地正秀、福田晃、細山和男、宮輝雄、
ご出席頂ける方は該当者ならびに一般会員も含めて

お誕生会世話役の當間昭治（391-6023）までご連絡下さい。

多摩湖ふくろう通信 No 49

2006. 1. 1

戸田 志郎



2006年戊午。今年も暗い話から始めることとなった。2000年度末に国と地方の債務残高の合計が約645兆円、実にGDPの約1.3倍に達した。この水準は第2次大戦突入時の水準にほぼ匹敵し、主要先進国中、日本は最悪の債務残高になった。その後財政赤字はさらに膨張して2005年度末には700兆円に達し、対GDP比で1.6倍になると報じられている。その原因は、歳出面では、社会保障費の増加もあるが、なんと言ってもバブル崩壊以降の景気対策の影響が大きい。バブル崩壊以降に打たれた緊急経済対策の事業規模は120兆円近くになる。歳入面では、不況に加えて減税政策の影響もあって、法人税や所得税の落ち込みが大きい。

このような危機的状況の中で、小泉「構造改革」はどのようなシミュレーションを描いているのだろうか。一つは、2005年1月に提出された内閣府の「経済財政諮問会議」による「構造改革と経済財政の中期展望—2004年改定」である。そのシナリオによれば、2012年にプライマリーバランスが回復することになる。プライマリーバランスとは、財政の基礎的収支のこと、国債の元利償還費を除いた歳出と税収を基本とする歳入がバランスすることをさす。ところが、5月になって出た財務省の「財政制度等審議会」（財政審）の資料によると、2015年に消費税19%分の増税をするか、歳出を約3割削減しなければならないと主張しているのである。この種の財政赤字のシミュレーションは、おおむね二つの要因で結果が決まってくる。一つは、高い経済成長率を設定するか否かによる。経済成長率の伸びは税収の伸びを規定するので、経済成長率を高く設定すればするほど税収がたくさん上がることになる。いま一つは、経済成長率と金利水準の関係で決まってくる。長期金利は国債の利払いの大きさを決めるから、もし、経済成長率を低く、それよりも金利水準を高く設定すれば、税収の伸びは低いのに比して、国債の利払いの伸びが高くなるので、財政赤字は増えてゆくことになる。

こうして、まったく正反対のシミュレーションをつくることができる。「構造改革」がうまくいっていると宣伝したい時は「経済諮問会議」の数字、増税が必要だと訴えたいときは「財政審」の数字というように使い分けをする。

ここで、私は1956年12月、石橋湛山が自民党総裁就任の際の記者会見の記録を思い出すのである。経済政策の目標を完全雇用置き、生産の拡大、生産設備の近代化と合理化に力を入ると抱負を語られていた。

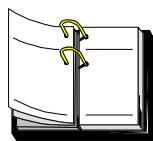
いまの日本の財政はバケツの底に穴が空いた状態であるといわれている。いくら蛇口をひねって消費税の増税で水を溜めようとしても、水はどんどん漏れていってしまう。社会の持続的可能性の回復—それが真の改革の目標ではないか。

護国寺会のこと

小亀輝雄（事務局長）

大学を退職した仲間6人で、年2回集まり思いで話や近況を語り合う会がある。名付けて「護国寺会」。護国寺には言うまでもなく、早稲田大学の学祖大隈重信侯のお墓があり、この会はいつも大隈侯の墓前に集まり、花を供え、早稲田で学び、働くことが出来たことを感謝し、ますます発展していくであろう早稲田大学をこれからも見守って頂くことをお願いし、その後新宿や四谷等毎回異なった店を探して昼食をとりながら懇親の会を行うが、大学の話題は勿論であるが、最近では健康や、趣味、生き方等の話が多くなってきた。

大学では10月21日の創立記念日と、老侯の命日である1月10日に「展墓」と称して総長始め理事、本部部長等がお参りすることが習わしとなっている。私が在職中学生向け広報誌ウィークリーに大隈侯のお墓参りをしようと呼びかけたことがあったが、あまり効果はなかったようだ。会員の皆様方の中に護国寺にいらしたことがない方がおられましたら、是非一度大隈侯の墓前に立って、123年前、時の明治政府を追われ野に下った大隈が東京専門学校を設立した時の建学の精神を偲んで見ることも意義のあることであると思います。ここに立つと125周年記念に多少の寄付をする気持ちになるかも知れません。



今月の予定

- 8日(日)ヨガ同好会
 9日(祝)テニス同好会
 21日(土)役員会
 第43回雑学講座
 新年会1月度お誕生会
 カラオケ同好会
 ヨガ同好会
 29日(日)園芸の会
 ヨガ同好会

2月の日程(前半)

- 4日(土)2月度役員会
 2月度お誕生会
 カラオケ同好会
 5日(日)テニス同好会



編集局だより

編集局：小亀、伊藤

○井垣前事務局長が所沢の松が丘に引っ越ししたこともあり、私が後任の事務局長を引き受けることになりました。(といっても井垣さん・伊藤さんには大変なご支援を頂くことになりますが)井垣さんは皆さんご存じの通り、大変行動力もあり、コンピューターの知識も豊富で、東村山稲門会を引っ張って来ました。それに引き替え私にはその力はありません。今年は10周年記念のイベントもありますので、是非とも皆さんのご協力、ご支援を頂き、何とかやっていきたいと思っています。どうかよろしくお願いいたします。会員の皆様には毎月の役員会やそのあと行われる懇親会やお誕生会にも是非気楽に参加して頂いて、いろいろご意見等をお寄せいただければと思います。また、学生時代の思い出や、エッセイ等を寄稿頂きニュースの紙面を充実したものにしたいと思っていますので、事務局宛にお送り下さい。これからも会員の皆様と一緒に楽しい稲門会を作っていきます。(小亀)

○新年の最初的话题を、箱根駅伝シードで突破！と書きたかったのですが今年も惜しくもシード落ち。残念！でも新しい力が育っている・・・来年こそ・・・

○新年106号は、1面を井垣さん2面を小亀さんのご協力を得て作製お届けいたしました。井垣さんには校正までお願いして恐縮です。新年早々余り間違えを出したくないのが本音。どうなりましたやら・・・余り熟読しないこと？

○2月号の締め切りは1次(手書き原稿)が1月22日(日)、2次(E-mail等電子媒体による原稿)が1月28日(土)とさせていただきます。(伊藤)

第90回オペラ鑑賞会のお知らせー清瀬稲門会ー

期日：1月8日(日)午後1時30分～4時30分

会場：アミューホール

清瀬北口広場・生涯学習センター7階(1階りそな銀行)

曲目：ロッシーニ 歌劇 シンデレラ

(入場無料)